第20回母乳育児シンポジウム
「赤ちゃんにやさしい病院」BFH」認定申請のご相談をされる方へ

シンポジウムのご参加ありがとうございます。

「赤ちゃんにやさしい病院」BFH」認定申請のご相談コーナーを本年も開設します。

・時　間
8月6日　　14：30〜15：30まで
8月7日　　11：30〜12：30まで

・場　所
第20回母乳育児シンポジウム会場
受付の両サイドの部屋（当日、BFH相談コーナーとして、張り出してあります）

・担当者
日本母乳の会運営委員、および、第20回母乳育児シンポジウム実行委員会BFH施設の担当者

相談される方は申込用紙に記入して、事前に事務局までメールかFAXでお送りください。

メールは
sympo@bonyu.or.jp

FAXは
03-5318-7384
です。

第20回母乳育児シンポジウム**BFH相談コーナー「BFH相談」用紙**　　日本母乳の会ＢＦＨ委員会作成

○施設名・・(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)(＿＿＿＿都・道・府・県)(公立・私立・＿＿＿)

○担当者お名前・・(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)（産・小・助・看）（役職）(＿＿＿＿＿＿＿)

＊ＢＦＨ相談への申込み担当者（責任者）のお名前をお書き下さい。以下には出席予定者をお書き下さい。

(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)（産・小・助・看）(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)（産・小・助・看）

(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)（産・小・助・看）(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)（産・小・助・看）

連絡先：E-mail ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

○皆さまの施設の母乳育児支援の課題について、のお考えをお書き下さい。

A．全体的に見て・・・

あなたの施設の母乳育児支援で、最も問題となっていることは「何」ですか？

1) ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2) なぜ、BFHに取り組むのですか

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

B．個別的に見て・・・(番号・内容を○でお囲み下さい。その他の課題は（　　）内にお書き下さい)

(1)　病院としての取り組み

病院幹部が無関心、　母乳育児推進委員会が作れない、　母乳育児の雰囲気がない

(2)母乳育児支援の「援助者」の問題

①　産科医　～　ex無関心・(　　)など

②　小児科医　～　ex介入が多い・(　　)など

③　スタッフの援助（意識・内容）の統一性が足りない、(　　)など

④　広がり　～　ex（院内・地域）

(3)「母乳率」などの問題

①　入院中の「補足（人工乳・糖水)」が多い

②　（退院時・２週間・１ヵ月・その他）母乳率が低い

③　（入院中・退院時・１ヵ月）体重減少率が大きい

④　データの取り方、データ管理

(4)母乳育児支援「システム」の問題

①病院としての取り組み

②妊娠中　～　exおっぱいチェック、おっぱいクラス、(　　)など

③　出産時　～　exお産のあり方、(夫・家族）立会い、skin-to-skin（基準・手順)、(　　)など

④　入院中　～　援助体制・・exカンファレンス、おっぱい係、(　　)など

・・ex（夜間授乳・大部屋）での授乳援助、(　　)など

基準・手順・・ex（完全）母子同室（手順・基準)、(糖水・人工乳）補足基準、

授乳援助の評価法・・exマニュアル、パス、(　　)など

④　退院後　～　システム・・exフォローアップ、(２週間・１ヵ月・　　）健診、電話（相談・訪問)、

(母乳育児相談・乳房・　　）外来、母乳育児サークル、(　　)

(5)母乳育児支援上の「トラブル」の問題

①　おっぱい　～　ex乳頭トラブル、乳腺炎

②　赤ちゃん　～　ex泣き、発熱、体重減少・増加不良

③　母親　～　ex預かり、疲れ

(6)その他の問題・・